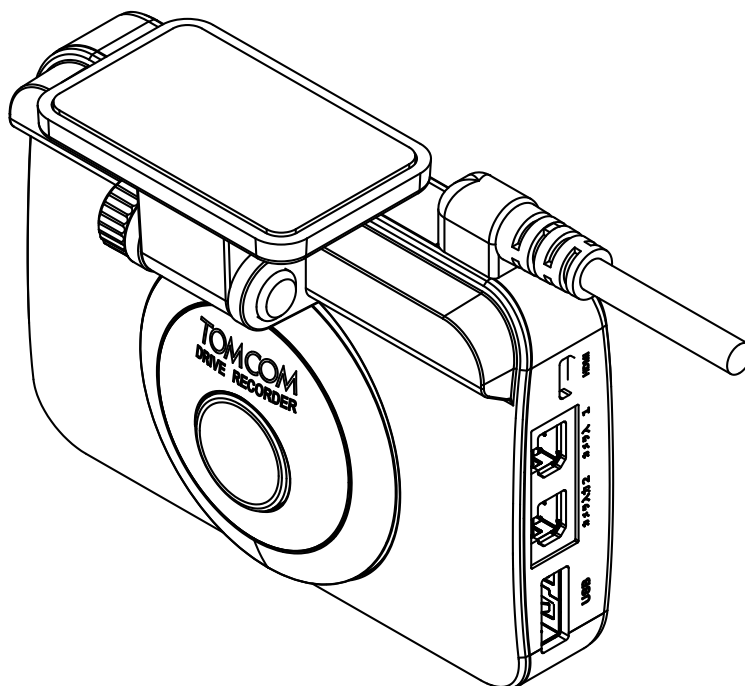


TM-V750A01 取付要領書

保証書は必ず所定事項を記入の上、お客様にお渡してください。

カメラ一体型ドライブレコーダー



- 本書の最新版は弊社の WEB サイトよりダウンロード可能です。
- 本体の外観、仕様(定格)、回路、使用部品、ビューアソフトは性能向上、その他の理由により予告無く変更することがあります。
- 本機に使用できるオプション製品が追加されたり、生産が終了することがあります。
- 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の全ての内容を弊社に無断で複製、転用およびネットワークなどで配布することを禁止します。
- 保守作業を行なう際は静電気対策された場所で行なってください。
- 取り付け・配線の前に、別冊の取扱説明書の「安全上のご注意 必ずお守りください」、「使用上のご注意」、「SDカードの取り扱いに関するご注意(重要)」を必ずお読みください。

お問い合わせ先

トム通信工業株式会社

カスタマーサポート部 TEL 0120-600-844

〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町1244番地

目次

1. はじめに	3
2. 接続方法	4
3. 取り付け時のご注意	5
4. 取り付け方	6
4.1. 本体の取り付け	6
4.2. 赤外線カメラの取り付け	8
4.3. 防水カメラの取り付け	9
4.4. 延長ケーブルの取り付け	10
4.4.1 コネクタ部の固定方法	10
4.4.2 防水処理	10
4.5. 本体の交換方法	12
5. 外観寸法図	14

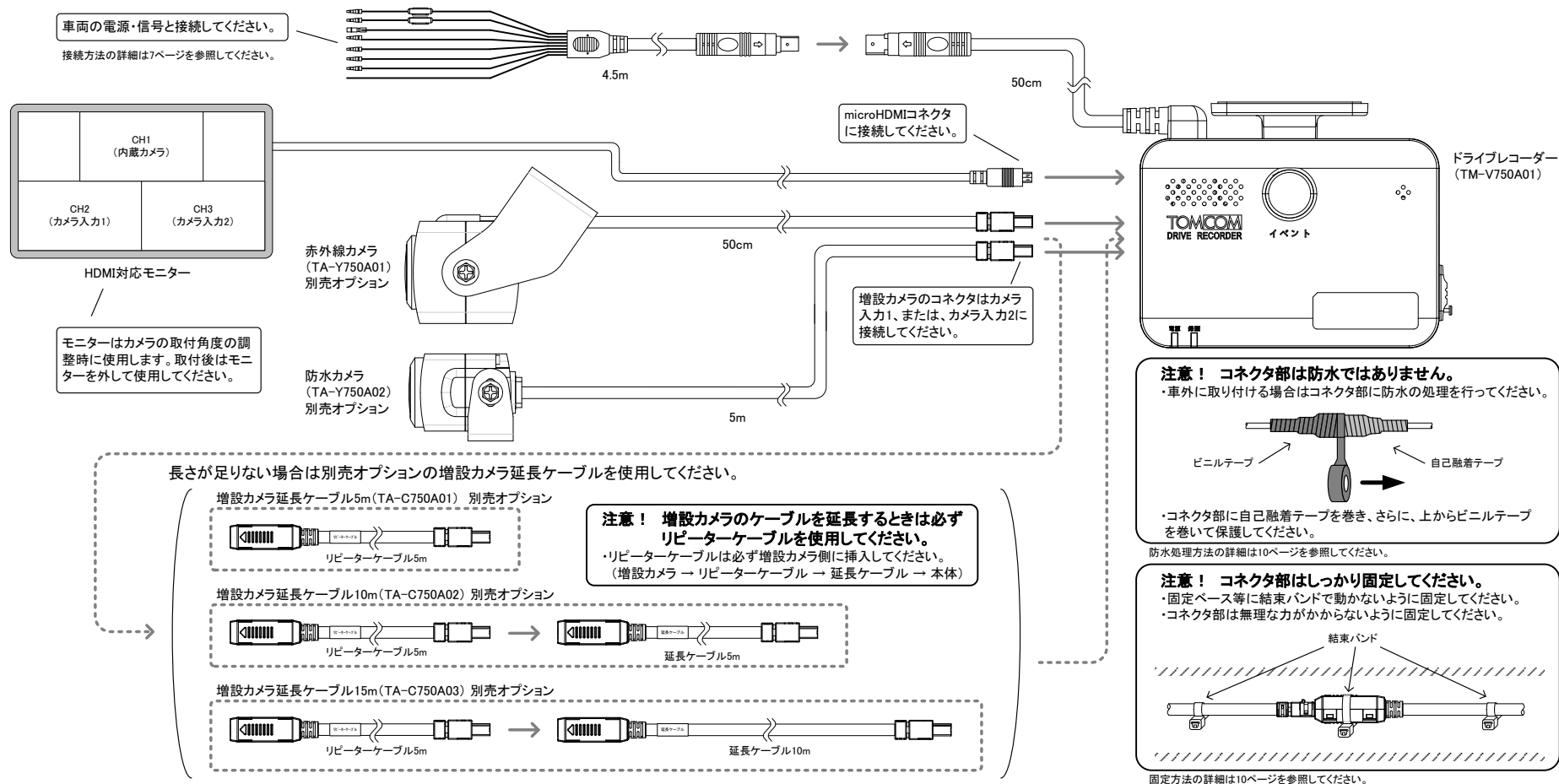
1. はじめに

本要領書はドライブレコーダー(TM-V750A01)及び、オプションカメラ・ケーブルの取り付け・接続要領について記述します。ドライブレコーダー本体の使い方については本体の取扱説明書をご確認ください。

2. 接続方法

下記の要領で接続してください。

接続は必ず本体の電源を OFF にした状態で行ってください。また、コネクタは確実に差し込み、荷重がかからないように引き回してください。

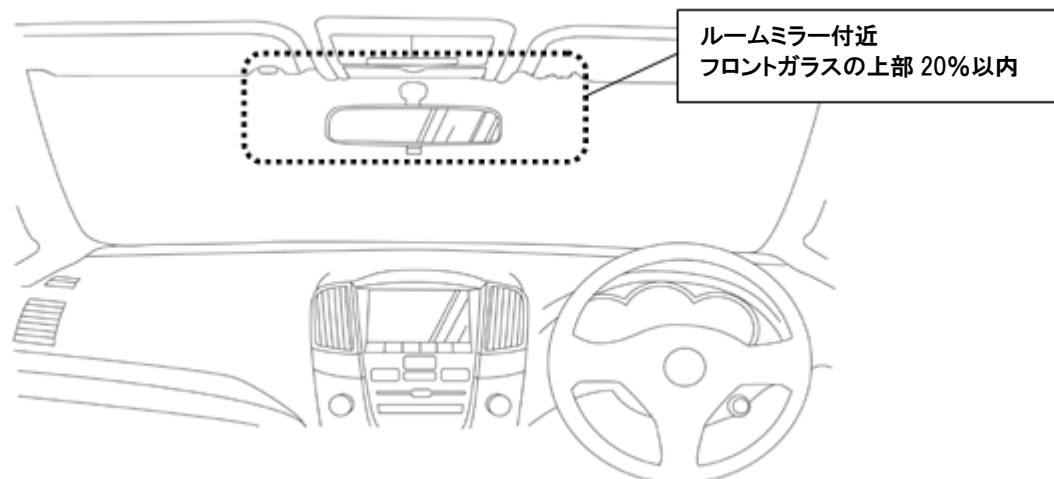


3. 取り付け時のご注意

本体の取り付け時は以下の内容について必ずお守りください。

正しく取り付けないと本体が落下し、けが、故障、または、事故の原因になります。

- 両面テープを貼り付ける場所の汚れ・ほこり・油分・水分を脱脂クリーナー等できれいに拭き取ってください。
 - ・雨天時など、貼り付ける場所が結露していることがありますので、十分に乾燥させてから貼り付けてください。
 - ・汚れを拭き取る際、界面活性剤を含むガラスクリーナー等を使用しないでください。界面活性剤は両面テープの粘着力を低下させ、本体落下の原因になります。
- フロントガラスの内側上部のルームミラー付近(フロントガラスの上部 20%以内)に取り付けてください。

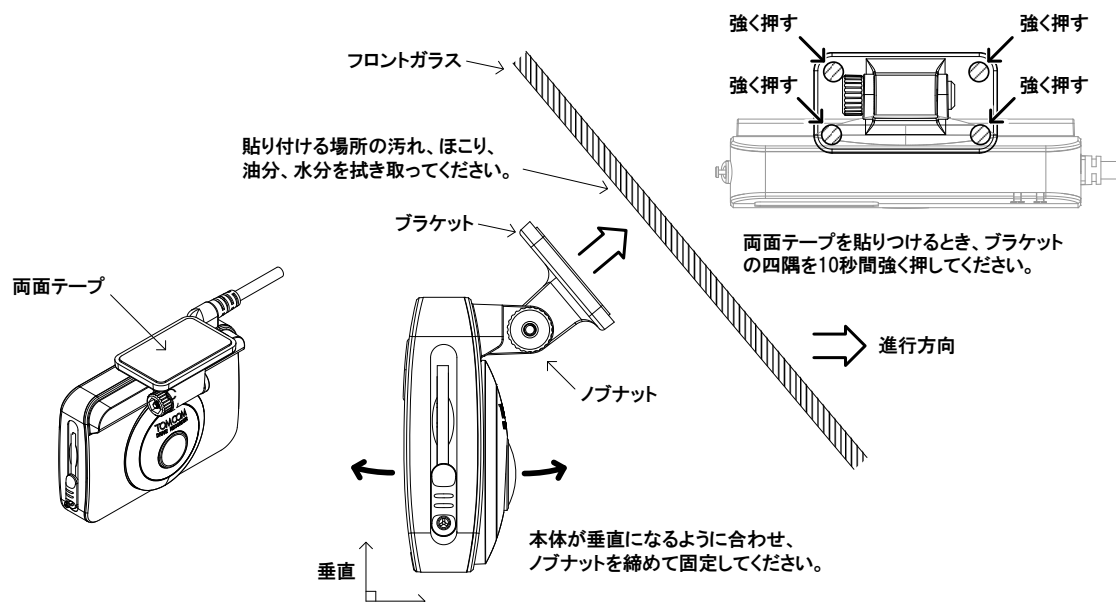


- 検査標章(ステッカー)と重ならないようにしてください。
- ワイパーの可動範囲内に取り付けてください。範囲外に取り付けると、雨天の際に鮮明に画像が記録できない可能性があります。
- フロントガラス上部の黒色ドットパターンなどを避けて取り付けてください。
- 配線はエアバッグの動作の妨げにならないように取り付けてください。
- フロントガラスへの固定は両面テープ部分をしっかり貼り付けてください。
- 運転席側から配線を行なう場合は、アクセル・ブレーキペダルなどの妨げにならないようにしてください。
- 地デジやワンセグなどのテレビアンテナ及び、電装品の近くには設置しないでください。受信感度の低下やチラツキ、ノイズの原因になる可能性があります。

4. 取り付け方

4.1. 本体の取り付け

本体は下記の要領で取り付けを行ってください。



1. 両面テープの剥離紙を取り去り、本体をフロントガラスに貼り付けてください。

■ 両面テープを貼り付けるときはブラケットの四隅を **10 秒間** 力強く押さえつけて、貼り付けてください。

- ・貼付け時にブラケットの四隅が押さえつけづらい場合は、ブラケットから本体を外し、ブラケットのみを先に貼り付けてください。本体の取外し方は 12 ページをご参照ください。
- ・取り付け後は本体がしっかり固定されているか確認してください。

注意：両面テープの貼り付け直しは粘着力を低下させ、本機の落下の原因になりますので慎重に貼り付けてください。

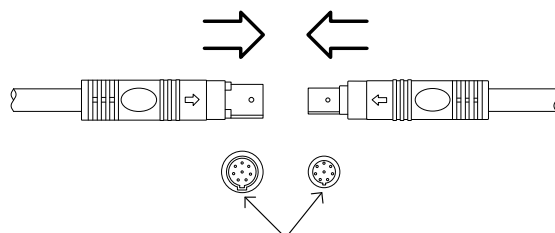
注意：気温が 10℃ 以下の場合は、テープ及び被着体を加温し、接着時にテープ及び被着体ともに 20℃ 以上にして貼り付けてください。

2. 本体が垂直になるように合わせ、ノブナットをしっかり締めて固定してください。

注意：できるかぎり、垂直に取り付けてください。垂直に取り付けられていない場合、カメラの画像に多少ずれが発生いたします。

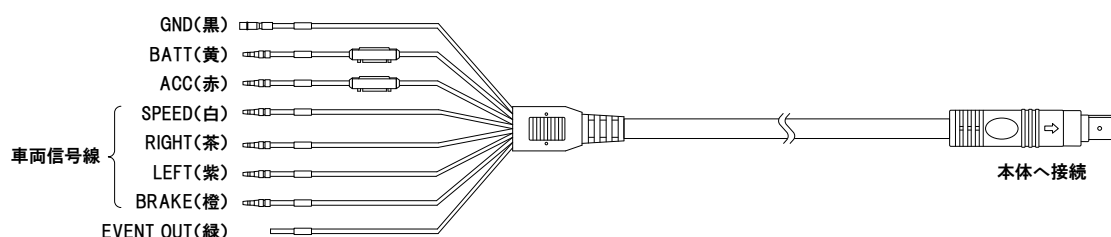
注意：本体を車の進行方向(各軸)に対して、水平もしくは垂直に設置しないと G 値が正しく検知されません。本体が斜めに設置されると G 値が分散され、実際の G 値発生方向と異なる方向の G 値を検知し、誤差が発生します。

3. 電源ケーブルのコネクタを差し込んでください。また配線は、それぞれ以下の通りに接続してください。



コネクタと凹部と凸部の位置を合わせて奥までしっかり差し込んでください。

注意：車両信号線は、車両信号の状態を記録する場合に使用します。



名称	端子	ケーブル色
GND	確実に車体のアースに接続してください。	黒
BATT	車両のバッテリーラインに接続してください。	黄
ACC	車両の ACC ラインに接続してください。	赤
SPEED	車速パルスを入力してください。 未使用時はオープンにしてください。	白
RIGHT	右ウィンカー信号を入力してください。 未使用時はオープンにしてください。	茶
LEFT	左ウィンカー信号を入力してください。 未使用時はオープンにしてください。	紫
BRAKE	ブレーキ信号を入力してください。 未使用時はオープンにしてください。	橙
EVENT_OUT	デジタル式運行記録計と接続してください。	緑

注意：コネクタは根元まで確実に差し込んでください。

注意：電源は、必ずバッテリーに接続し、ACC には接続しないでください。

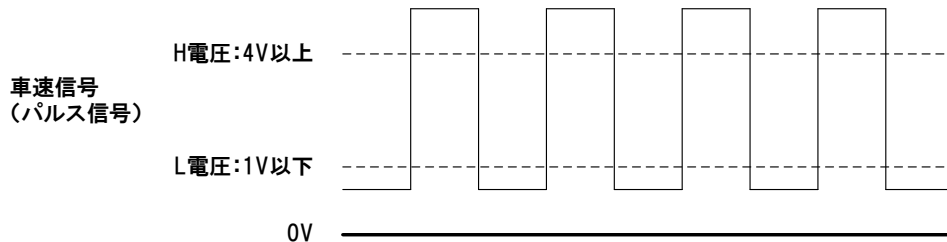
機器または SD カードが破損する恐れがあります。

注意：付属の電源ケーブル以外を使用したり、改造したりしないでください。火災や感電、故障の原因になります。また、配線の固定には付属のコードクランプをお使いください。コードクランプは取り付けから 30 分程度は負荷をかけないでください。取り付け直後に負荷をかけると両面テープがはがれることがあります。

注意：車両信号線の取り付けに関するご注意

■ SPEED

- ・ 事前に車両別の車速信号取得場所を自動車販売店等に確認してください。
- ・ 接続後に車速が測定できない場合は、車速信号取得場所を変えて確認してください。
- ・ 車速信号はH電圧値が4V以上、L電圧値が1V以下のパルス信号を入力してください。



注意：車速信号が無電圧パルス信号の場合は、車速信号の取得できません。

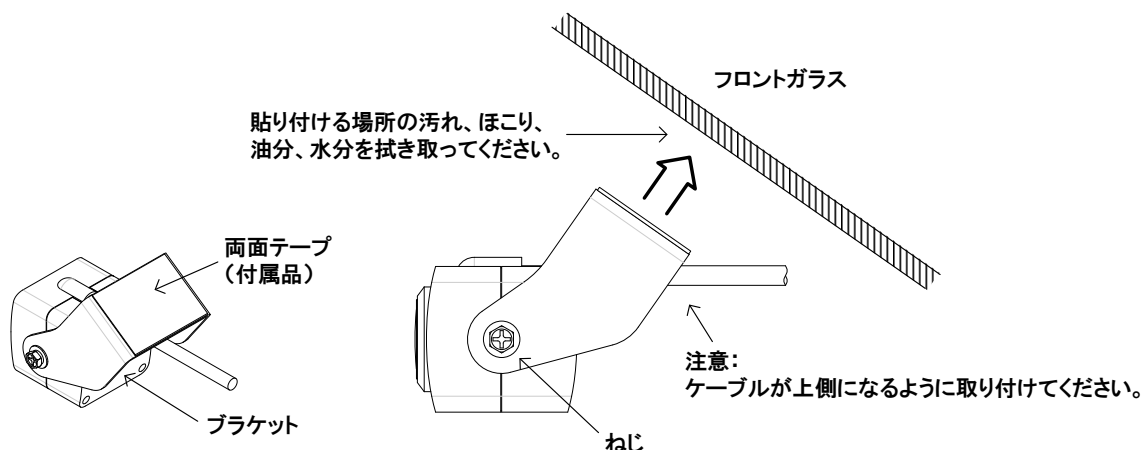
■ RIGHT、LEFT、BRAKE

- ・ 事前に車両別の車両信号(ブレーキ、左右ウィンカー)取得場所を自動車販売店等に確認してください。
- ・ 接続後に車両信号が検出できない場合は、車両信号取得場所を変えて確認してください。

4.2. 赤外線カメラの取り付け

付属の両面テープを使用してフロントガラスなどに貼り付けてください。

ブラケットに固定するねじを緩め取付角度を調節し、ねじをしっかりと締めて固定してください。



両面テープを貼り付けるときは手でしっかり押さえ確実に貼り付けてください。

・取り付け後は本体がしっかり固定されているか確認してください。

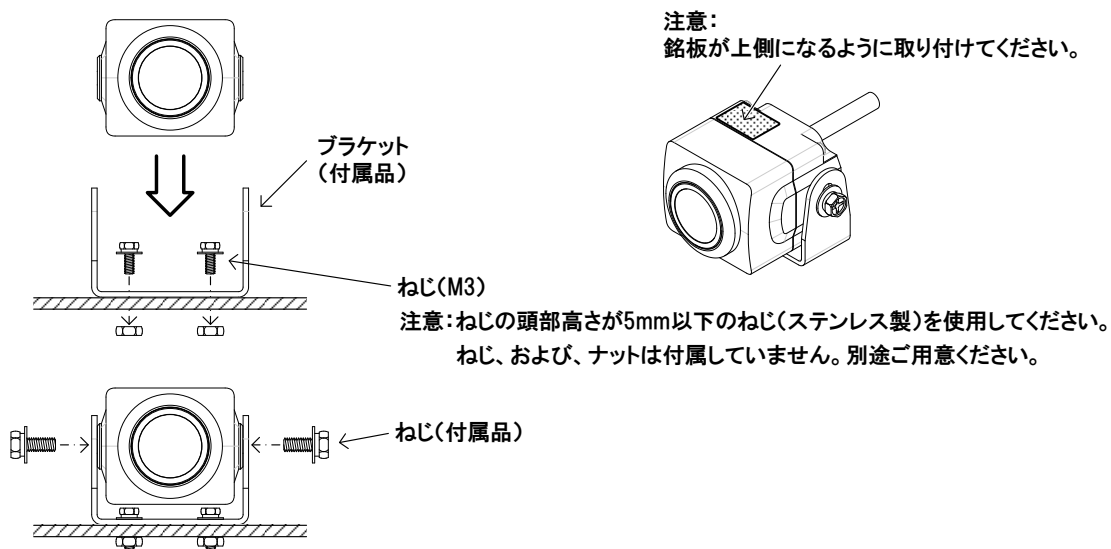
注意：両面テープの貼り付け直しは粘着力を低下させ、本機の落下の原因になりますので慎重に貼り付けてください。

注意：気温が 10℃以下の場合は、テープ及び被着体を加温し、接着時にテープ及び被着体ともに 20℃以上にして貼り付けてください。

4.3. 防水カメラの取り付け

防水カメラを取り付ける場所に付属のブラケットを取り付けてください。

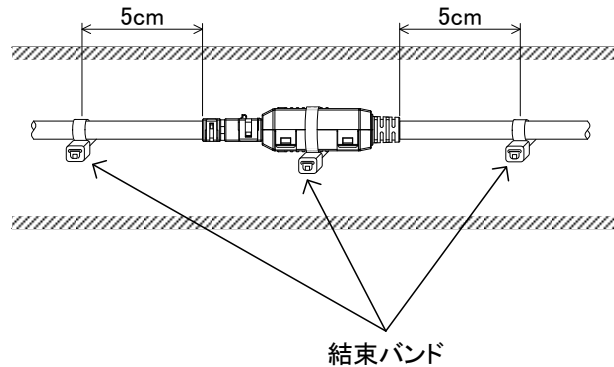
ブラケットを取り付けた後、防水カメラを付属のねじで固定してください。



4.4. 延長ケーブルの取り付け

4.4.1 コネクタ部の固定方法

延長ケーブルのコネクタ部、および、ケーブルを結束バンドで動かないように固定してください。ケーブルは下図のようにコネクタ部から5cm離れた位置で固定してください。結束バンドは別途ご用意ください。

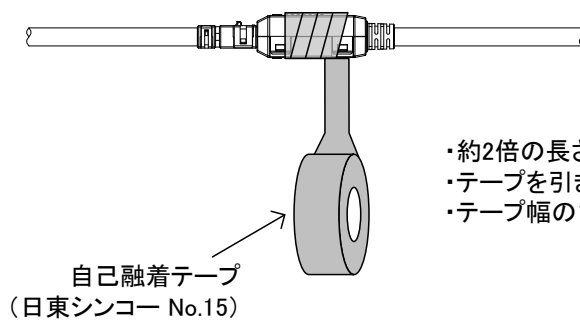


注意：無理な力がかからないようにコネクタ部とケーブルはまっすぐ配線してください。

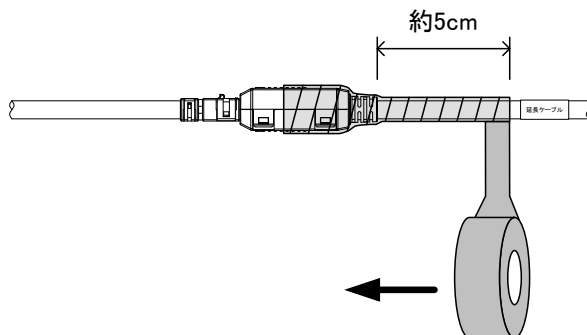
4.4.2 防水処理

延長ケーブルのコネクタ部は防水構造ではありません。車外に取り付ける場合は自己融着テープ（日東シンコー No.15）で防水処理を行ってください。自己融着テープは別途ご用意ください。

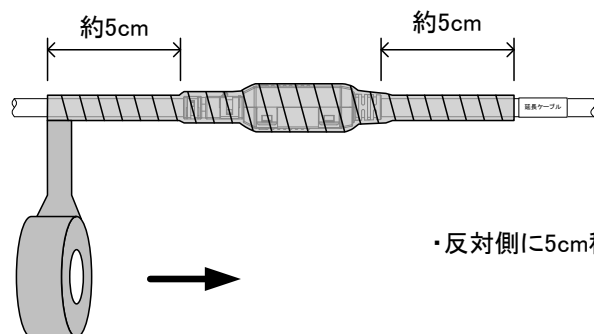
・自己融着テープの巻き方



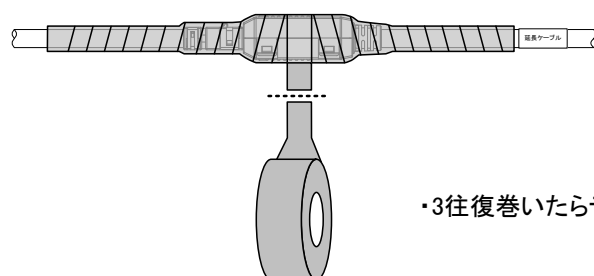
- ・約2倍の長さになるようにテープを引き延ばします。
- ・テープを引き延ばしながら中心から巻き始めます。
- ・テープ幅の1/2の幅で重ねながら巻きます。



- ・5cm程度巻いたら折り返します。

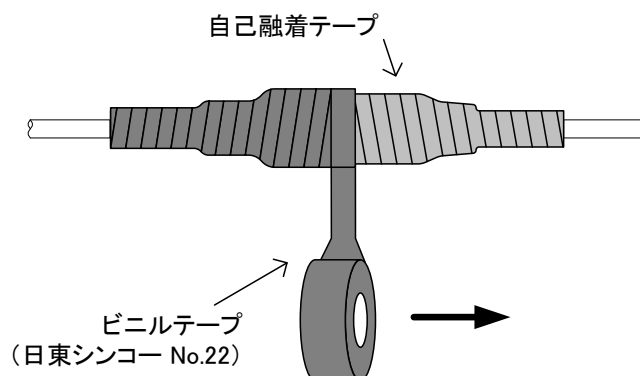


・反対側に5cm程度巻いたら折り返します。

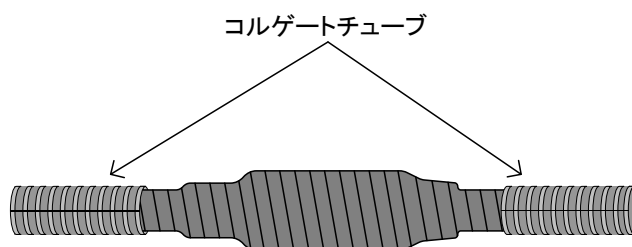


・3往復巻いたらテープを切り、中央付近でしっかりと止めます。

自己融着テープの上からビニルテープ(日東シンコー No.22)を巻いて保護してください。ビニルテープは別途ご用意ください。



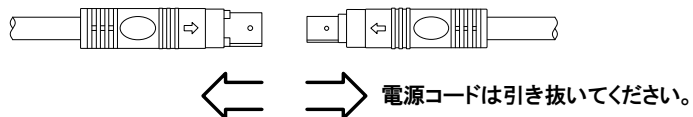
注意：車外に取り付ける場合、ケーブルをコルゲートチューブで保護してください。コルゲートチューブは別途ご用意ください。また、コルゲートチューブは内径が 7mm 以上で耐候性・耐熱性のあるチューブを使用してください。



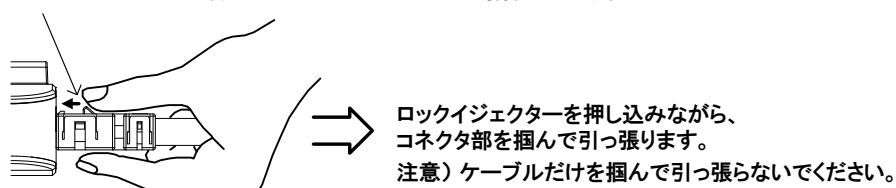
4.5. 本体の交換方法

故障時など本体を交換する場合は下記の要領で交換を行ってください。

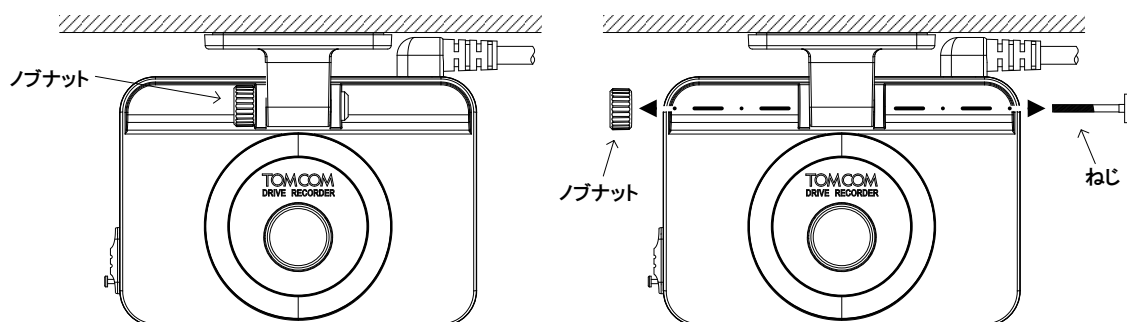
1. 電源ケーブル、および、外部カメラのケーブルを外してください。



ロックイジェクトー 押し込むとコネクタのロックが解除されます。

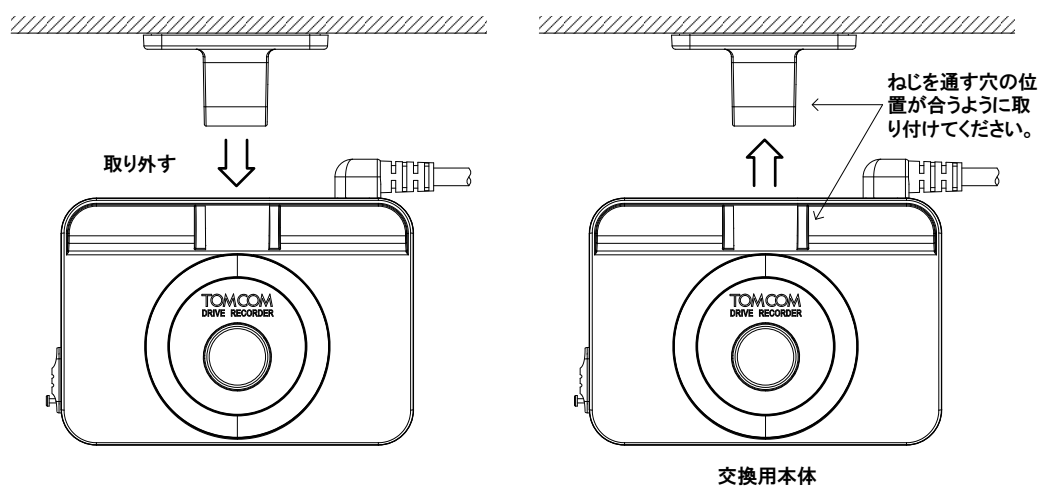


2. ノブナットを反時計回りに回し外してください。ねじを引き抜いてください。

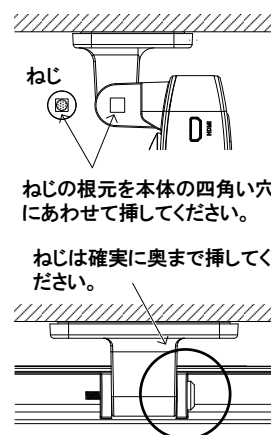
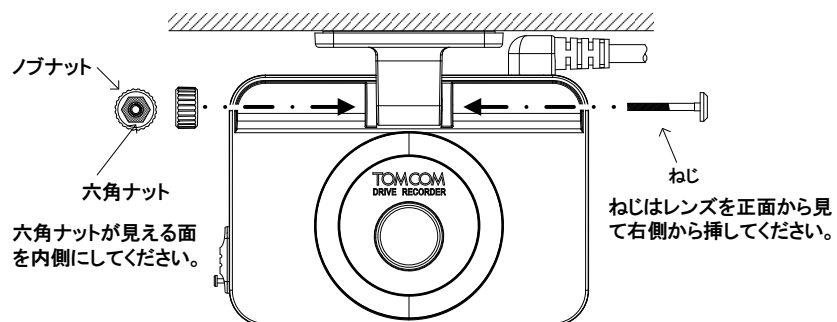


注意: 外したノブナット、および、ねじは失くさないように注意してください。

3. 本体と取外し、交換用本体と交換してください。



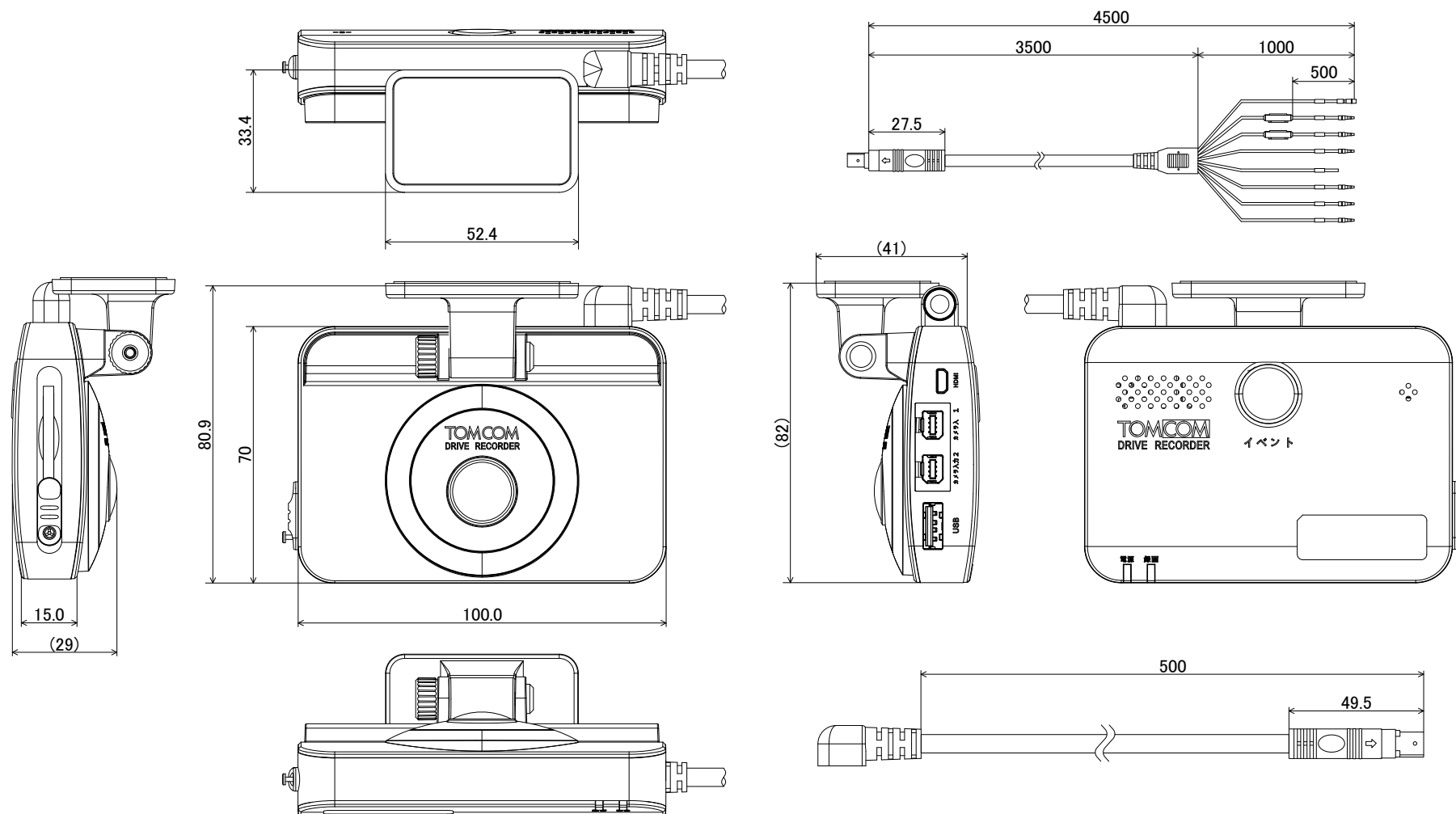
4. ねじを挿しノブナットで固定してください。このとき本体が垂直になるように合わせ、ノブナットをしっかり締めて固定してください。



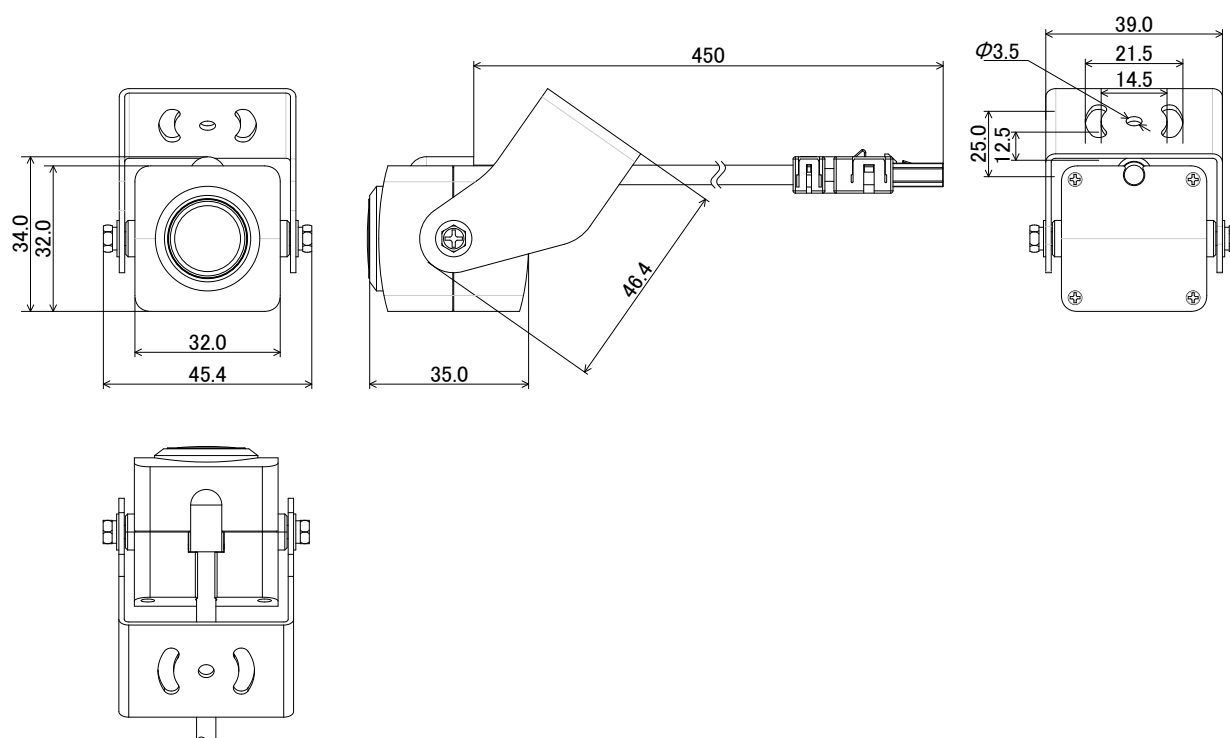
5. 外観寸法図

(単位:mm)

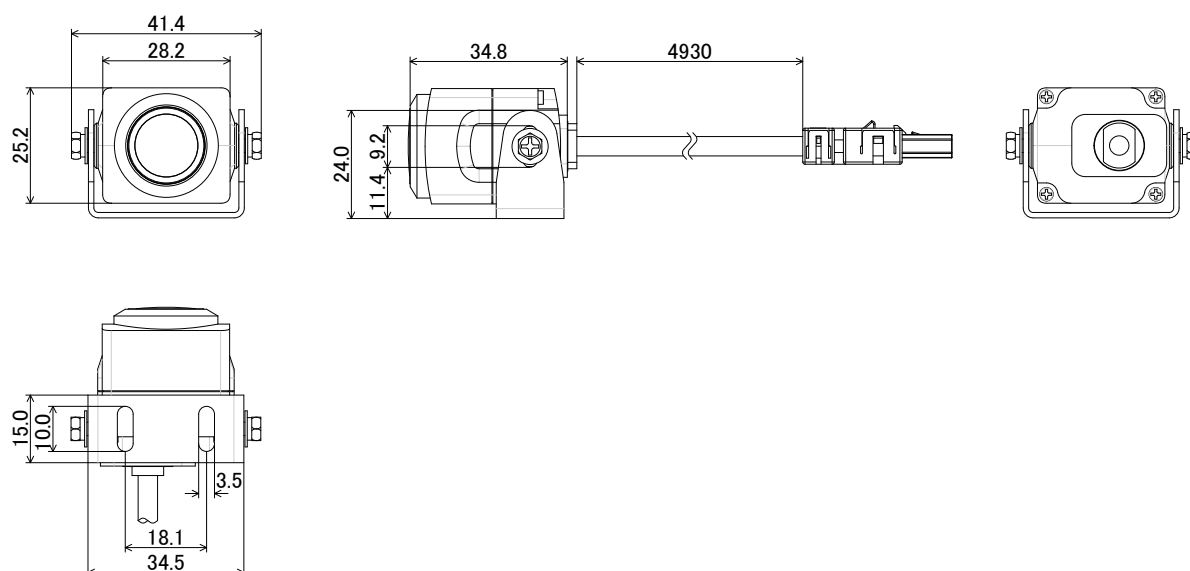
・TM-V750A01(本体)



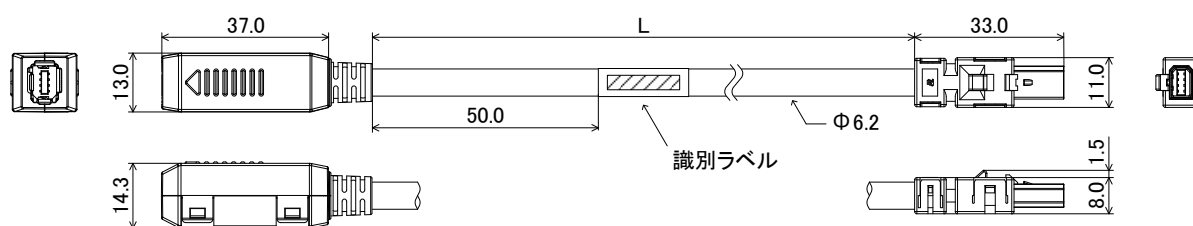
・TA-Y750A01(赤外線カメラ)



・TA-Y750A02(車外防水カメラ)



・TA-C750A01/TA-C750A02/TA-C750A03(増設カメラ用延長ケーブル)



品番	品名	識別ラベル表示	長さL
TA-C750A01	増設カメラ用延長ケーブル 5m	リピーターケーブル	5m
TA-C750A02	増設カメラ用延長ケーブル 10m	リピーターケーブル	5m
		延長ケーブル	5m
TA-C750A03	増設カメラ用延長ケーブル 15m	リピーターケーブル	5m
		延長ケーブル	10m